

所属作品展「日光生まれの仙人画家 小杉放菴
―反俗・脱俗・超俗!― 関連企画

音のワークショップ

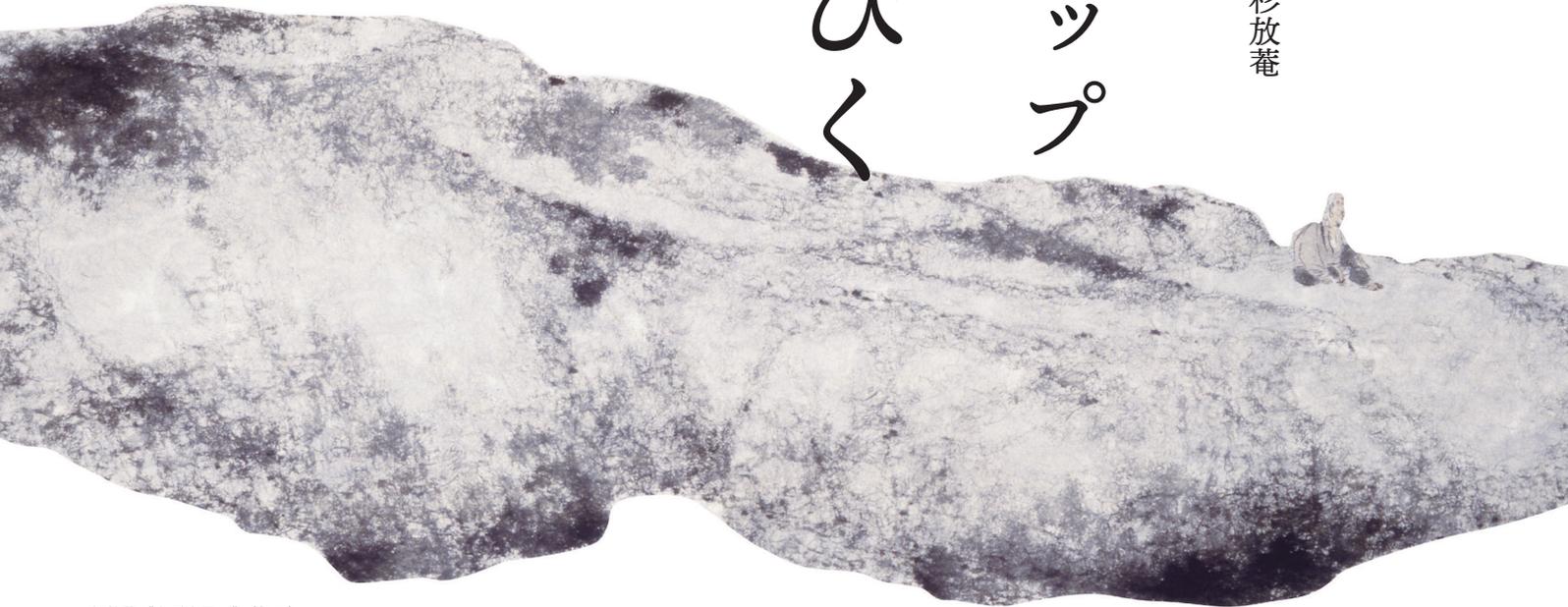
仙境にひびく

尺八の音ね

二〇一九年

九月二十一日(土)

十五〜十六時



小杉放菴《白雲幽石図》(部分)
1933(昭和8)年頃、当館蔵

中国から伝来し、日本で独自の進化を遂げた尺八。竹筒に5つの指孔ゆびあなを開けただけのシンプルな構造でありながらも、運指・息の入れ方・あごの角度で音が変化する奥の深い楽器です。このワークショップでは、演奏法をはじめ、譜面の読み方、二大流派である琴古流きんこりゅうと都山流とざんりゅうの違いなど、実演を交えてご紹介します。

会場

小杉放菴記念日光美術館

エントランスホール

料金

無料(要入館料)

講師

津上弘道氏つがみこうどう

(琴古流尺八奏者)

奥田愛山氏おくだあいざん

(都山流尺八奏者)